

## 訂 正

著者から訂正の依頼を受けましたのでお知らせ致します。

柴田敏之、他：PK-PD 理論の確立から 20 年 —最近の知見と今後

の展開—。Jpn. J. Antibiotics 62(6):483~491, 2009

p. 489 表 4.

【正】有効率 全分離株 95.2% (20/21)

【誤】有効率 全分離株 85.7% (18/21)